

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2008年10月17日

各 位

松愛会 兵庫歩こう会

第147回例会「神護寺を訪ね、清滝川をハイク」ご案内

記

集合日時：2008年11月18日（火） 8時45分 受付開始：8時15分

集合場所：JR西日本 JR京都駅 西口（2F連絡橋）

京都駅からのバス乗車は世話役の指示にしたがってください。

雨天対応：気象庁のホームページ(URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>) または NTT の天気予報(078+177)で、京都府南部の例会前日 17 時発表、翌日 06-12 時、12-18 時のいずれかの降水確率が 50%以上のときは中止とします。

コース：JR京都駅＝梶尾BT(140m)～高山寺(180m)～西明寺(130m)～神護寺(180m)～錦雲峽(100m)～清滝BT(110m)(解散)＝阪急嵐山駅

距離：7.6km、時間：4h00min、標高差：70m、難易度 ★☆

服装：長袖シャツ、長ズボン、手袋、帽子、歩きやすい靴

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨具

費用：500円（参加費）

現地バス料金は自己負担となります。

往路：京都駅～梶尾 500円（現金のみです、釣り銭は出ません）

復路：清滝から嵐山 200円（スルットKANSAI(ラガール)が使えます）

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：JR線

	JR三宮	JR芦屋	JR尼崎	JR大阪	JR京都
新快速	7:28	7:37	7:46	7:54	8:25
新快速	7:37	7:46	7:55	8:05	8:35

みどころ：

高山寺：楓の古木が茂り、森閑とした境内は国の史跡に指定されており、紅葉の名所として知られる。栄西禅師が中国から持ち帰った茶種を開祖・明恵上人が植えたという日本最古の茶園の伝承がある。石水院(国宝)は、明恵上人の住居跡と伝えられており、こけら葺の簡素なたたずまいで、鎌倉時代の住宅建築をしのばせる。

神護寺：京都市街の北西、愛宕山(924メートル)山系の高雄山の中腹に位置する山岳寺院で、紅葉の名所として知られる。清滝川に架かる高雄橋から長い参道を歩いた先の山中に金堂、多宝塔、大師堂などの堂宇が建つ。神護寺は空海が東寺や高野山の経営に当たる前に一時住した寺であり、最澄もここで法華経の講義をしたことがあるなど、日本仏教史上重要な寺院である。

参加は自由です。現地で参加の受付をします。初めての方もご参加ください。

【問合せ先】 甲斐：090-3272-1102、三上：080-3106-8035